

平成31年度職務経験者 6人が入庁

～新しい時代へ踏み出す市政～



平成31年4月2日

職務経験者採用の背景

津市へのU・I・Jターン就職や転職の実現

年齢制限のないキャリアの選択

ステップアップ・再チャレンジする機会を創設

採用の多様性を実現

津市におけるメリット

- ① 即戦力として活躍が期待できる
- ② 複雑・多様化する行政ニーズへの対応
- ③ 組織力の強化・組織風土の活性化

市民サービスの
さらなる向上

計45人を採用
(平成27年～平成31年)

5年間の採用者581人のうち約1割が職務経験者採用

これまでの職務経験者採用の状況について

	募集職種	採用予定人数	申込者数	志願者倍率	採用者数	実質倍率
平成 31年度	事務職	3人程度	171人	57 倍	5人	34.2倍
	言語聴覚士	1人程度	3人	3 倍	1人	3 倍
平成 30年度	事務職	4人程度	156人	39 倍	4人	39 倍
平成 29年度	事務職	3人程度	177人	59 倍	4人	44.2倍
	技術職(土木)	2人程度	12人	6 倍	1人	12 倍
	技術職(建築)	1人程度	5人	5 倍	1人	5 倍
	看護師	1人程度	6人	6 倍	2人	3 倍
平成 28年度	事務職	3人程度	212人	70.6倍	6人	35.3倍
	技術職(土木)	1人程度	23人	23 倍	5人	4.6倍
	看護師	2人程度	5人	2.5倍	1人	5 倍
平成 27年度	事務職	5人程度	402人	80.4倍	11人	36.5倍
	技術職(土木)	2人程度	27人	13.5倍	2人	13.5倍
	技術職(建築)	1人程度	16人	16 倍	2人	8 倍

平成30年度採用職務経験者の実績【事務職】

具体例①

農林水産部 林業振興室

配置職員の職歴

森林の経営管理

(森林施業の計画・実施、立木・丸太の売買、森林環境教育、補助申請・検査事務等)

間伐等の
森林整備を
実施



夏休み森と緑の親子塾



具体的な職務内容

- 森林経営管理法に関する事業化
 - ・法施行に向けた事前準備
 - ・森林環境譲与税を活用した事業案作成
- 森林法関連の施策に関する業務
 - ・津市森林整備計画の変更
 - ・森林経営計画の認定や伐採届の対応
- みえ森と緑の県民税に関する事業の推進
 - ・森林環境教育に関する企画調整
 - ・林地残材搬出促進に関する対応 など

民間企業で培われた知識と経験を活用

平成30年度採用職務経験者の実績【事務職】

具体例②

商工観光部 観光振興課

配置職員の職歴

英会話学校講師・運営

具体的な職務内容

●MICE開催・誘致推進

- ・フランスオヨナ地域経済ミッション団の来訪において日英通訳
- ・東京オリンピックキャンプ協定に伴うカナダレスリング協会視察団の市内視察に同行

●インバウンド観光事業の推進

- ・市内観光モデルコース英語版作成
- ・「高田本山専修寺ツアー」日本語・英語版案内シナリオ作成

オヨナ地域経済
ミッション団来訪の通訳



カナダレスリング協会
視察団に同行



庁内の
シティプロモーター養成英語研修



「高田本山専修寺ツアー」シナリオ

語学力を生かし、新たな観光事業の創出

平成30年度採用職務経験者の実績【事務職】

具体例③

環境部 環境政策課

配置職員の職歴

公務(県外の警察)



大型家具等ごみ出し支援



不法投棄の環境パトロール

具体的な職務内容

- **不法投棄への対応**
 - ・環境パトロールの実施
 - ・不法投棄者に対する指導
- **大型家具等ごみ出し支援事業**
 - ・平成30年度4月から事業開始
 - ・案内チラシ等の啓発文書の作成
 - ・対象者宅への調査や書類受付
 - ・家具等の収集作業

即戦力として市民の安心を

平成30年度採用職務経験者の実績【事務職】

具体例④

ボートレース事業部 経営管理課

配置職員の職歴

新規事業開発、債権回収・
審査業務



プレミアム指定席「ラウンジ」



具体的な職務内容

- レース売上管理
 - ・競艇場内及び外向発売所、場間場外発売の売上金額を管理
- マーケティング分析による販売促進方法の検討
 - ・プレミアム指定席「ラウンジ」のPR強化
 - ・キャッシュレス投票の推進（H31.4.3開始）
 - ・場内多場発売の推進（H31.4.3開始）

経営状況を分析の上、対策・立案し、
収益改善に取り組む

平成31年度職務経験者採用者の配属

職務経験・能力を生かせるよう配属先を決定（計6人）

職務経験・能力	配属先	職務経験・能力	配属先
事務職 ICT活用 情報セキュリティ対策	市民税課	事務職 文化ホール指定管理 業務・運営・新規事業	文化振興課
事務職 建築施工管理	財産管理課	事務職 主任介護支援専門員 介護予防ケアマネジメ ント	地域包括ケア 推進室
事務職 経営戦略 情報セキュリティ対策	行政経営課	言語聴覚士 総合病院勤務	児童発達支援 センター

職務経験者採用から得られたもの

- 平成27年度から職務経験者採用を実施（5年目）
現在、**42人**の職務経験者が**15部30課**に所属
- 今年度、職務経験者から**初めて課長級**に1人昇任

変わりゆく市役所の組織風土

民間で培った技術や視点の活用

職員の意識の向上

新しい時代へ第一歩を踏み出す市政

今年度も職務経験者採用試験を実施

2020年度採用予定（詳細は8月上旬発表予定）

三重県の林業技術職OBを採用

～津市の林業行政の即戦力として～



平成31年4月2日

専門職員採用の背景 ①

森林経営管理法の施行と森林環境譲与税の創設



**市町村が主体となって、適切に管理されていない
森林の経営管理と森林整備を実施することが明記**



**森林面積(41,560ha)が県内1位の
津市は専門職員の人材確保が急務**

専門職員採用の背景 ②

平成30年8月

「平成31年度 県政に対する要望」で、約150名の
林業技術職員がいる**三重県に人的・技術的支援を要請**

平成30年10月

市町職員の研修等により、技術向上に関する支援を
行くと県から回答

平成31年2月

「平成30年度 県と市町の地域づくり連携・協働協議
会」総会で、**再度、三重県に人的・技術的支援を要請**

林業技術職員の出向について、よく検討したいと知事が回答

現役の林業技術職員の**派遣は引き続き要望することとし、
三重県の林業技術職員OBの採用を決めた**

津市の森林整備推進のための体制づくり

第1弾！

農林水産部 林業振興室に配属

平成30年度に林業関連の職務経験者を事務職で採用

民間企業で培われた知識と経験

さらに、森林経営管理法に関連した事業を円滑に推進するため

第2弾！

農林水産部 林業振興担当 非常勤参与

今年度、**三重県**の林業技術職OBを採用

豊富な林政経験と専門知識、技術的見地

即戦力の人材を採用することにより体制の強化へ

非常勤参与の氏名と主な略歴

氏名

堀部 領一（ほりべ りょういち）

略歴

昭和56年4月 三重県庁入庁（林業技術職）
平成18年4月 森林環境部 森林振興室 副室長
平成21年4月 林業研究所 総括研究員 兼 研究管理監
平成25年4月 農林水産部 木質バイオマス推進監
平成26年4月 津農林水産事務所 森林・林業室 室長
平成29年4月 農林水産部 林業研究所 所長
平成30年4月 松阪農林事務所 森林・林業室 室長
平成31年3月 三重県を定年退職（38年間勤務）

森林・林業行政や普及指導など、長年培った
技術的・専門的な知見を生かしていただけの人材

非常勤参与(林業振興担当)の主な業務と効果

森林経営管理法の実施に伴う業務

- 森林所有者との意向確認および助言
- 各種計画の策定および業務の進行管理
- 管理委託を受けた森林の中長期的な計画作成の調整、支援

技術的・専門的な知見を生かした業務

- 森林計画等に対する技術的支援・指導
- 林業事業者等への技術的支援・指導

- 津市事務職員に対し、技術的知識や手法を継承

津市は、美しい森づくりを推進し、大切な国土を守ります！